

今号の内容

- ② 認知症サポーター養成講座、防災講座
- ③ 喬木村社会福祉協議会事業計画、予算
- ④ 喬木村社協事業内容(概要)
- ⑤ たかぎボランティア・地域活動情報誌さくみち
 - お知らせ/3か月の予定/職員のひとこと

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619 Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス http://takagi-syakyo.com/

●印 刷● 龍共印刷株式会社

令和3年度廿口》活動スタート

地域の支え合いサロシ代表者のみなさん



令和3年4月6日、今年度のサロン代表者に向けた説明会にて

現在喬木村には22団体のサロンがあり、ボランティアさんの運営により、 地域のお年寄りの憩いの場づくりや見守り活動をしてくれています。一刻 も早く新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、例年と同じような活動が できる日を待ち望んでいます。

ニサイズの紹介

認知在《講座、樂

1

わかり

やすくてとても 急になりまし

一席した人達も笑いあり。涙あり



認知症の方

部防災センターにて行われました。 のため富田地区限定とし、3月5日に南 座は新型コロナウイルスの感染拡大防止 支援係の細田真太郎さんとなずなの会の ました。 は40名近くの多くの方にご参加いただき 皆さんをお迎えしました。 講師に喬木村役場 令和2年度の認知症サポーター養成

保健福祉課

こと、受援力は日常的な

きました。 支援についてわかりやすくご説明いただ しい理解や、地域で暮らしていくための まず初めに細田さんより、 認知症の正

ありかとう 参加者の方から感想 をいただきました

ございました

よかったと言っていました

想やデイサービスでの送迎をテーマに劇 ただき、笑顔あふれる講座になりました。 操 (コグニサイズ等)についてもご紹介い 症の方の介護の体験談や認知症予防の体 を披露していただきました。また、 症の方への接し方について、物盗られ妄 続いてなずなの会の皆さんより、

域の中で取り組みたい を身近な事と考え、(地 高めたい)等の感想をい が身に迫る)(受援力を 待する) (被災者の言葉 ただきました。 ボランティアの力を期

地域防災 座

新しい段階を迎えた地域防災

ら必要とされる住民行動や支援の在り方や支援を受ける力「受援力」 学びました。受援力を高めることが災害からの早急な復興につながる 民生児童委員や地区防災担当の方々等約40名が出席して下さいました。 3月12日に開催いたしました。講師に長野県社協の福澤信輔氏を招いて 言える地域づくりについて台風19号被災時の長野市民の皆さんの教訓か 講演では近年の地域防災おいて必要となる住民行動や、 地域の防災について日頃からの取組みが重要として参加者を限定して 〜連携が担う地域防災力とむらづくり〜 「助けて」と を

りました。 りにつながると講演があ 域づくり、被災後も住み る地域のつながりが生ま 続けたいと思うむらづく れ、災害に「も」強い地 重要、そこから顔の見え 防災への地域の取組みが

参加者の多くから災害



福澤信輔様 長野県社協まちづくリボランティアセンタ

令和3年度 喬木村社会福祉協議会事業計画

令和3年度事業計画及び予算が去る3月8日理事会、3月24日評議員会において承認されましたので、3頁4頁でご紹介します。



会長 座光寺秀元

はじめに

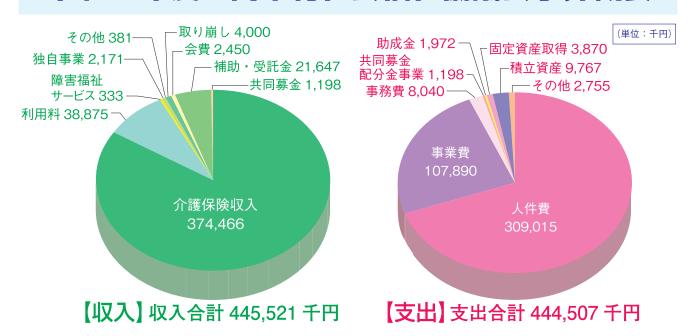
喬木村社協 会長 座光寺秀元

喬木村社協は「心豊かに、人が人を支え、救われる社会福祉」の実現に向け、社会福祉事業と介護保険事業を通して、地域に必要とされる社協の役割と、社会的期待に積極的に答えてまいります。この地域の共生社会に向け、関係者・関係団体・行政と共に、信頼関係を築き、業績を積み重ね、地域住民の幸福(=福祉)「あたりまえの幸せをあたりまえに」の追求と、社協の使命を理解し、役職員全員が、自覚と責任のある行動で「美し郷」をめざします。

基本 理念

「人と人との関り」「人とのコミュニティーとの関り」「人と自然との関わり」 を大切にし、自立と共生の権利を応援する社協

令和3年度 喬木村社会福祉協議会予算概要



評議員の定数改正について(ご報告)

平成 28 年の法人改革以後初めての評議員改選を前に、理事会・評議員会において定款改正が行われ、喬木村社協評議員の定数が 21 名から 12 名に改正されました。来る6月の評議員改選における候補者は改正された選任規程により各種団体からご推薦いただきます。会員の皆様にはご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

喬木村社協会長 座光寺秀元

令和3年度 喬木村社協事業内容(概要)



在宅介護保険事業

「住み慣れた自宅でその人らしい生活を 続けられるよう支援します!

- □居宅介護支援事業(ケアマネ)
- □訪問介護事業 (ヘルパー)
- □通所介護事業

(デイサービスふれ愛 定員30名)

- □地域密着型通所介護事業 (宅老所ふれ愛 定員 10 名)
- □介護予防・日常生活自立支援総合事業
 - ・訪問介護及び通所介護にて受入れ
 - ・いきいきクラブ (一般コース、新入浴コース)
- □障がい者総合支援事業
 - · 訪問介護、行動援護支援、福祉輸送



施設介護保険事業「特養喬木莊」

「利用者一人一人の尊厳を守り、その人ら しい生活を支え、地域の人々が安心できる 福祉施設をめざします!

□本入所 対象:要介護 3 以上 定員 50 名
□短期入所 対象:要支援以上 定員 15 名

地域福祉事業

- □総合相談事業
 - ・生活困窮者支援(まいさぽ一次相談窓口)
 - ・権利擁護の推進(日常生活自立支援事業)
 - ・子ども支援事業 (学習支援事業、子どもの居場所づくり)
 - ・貸付事業(生活福祉資金、くらしの資金)
 - 新生活支援事業 (おたすけ隊事務局)
 - 新地域福祉課題をテーマに住民向け 研修会開催
- □ボランティアセンター事業
 - ・村内ボランティア活動の支援
 - ・ボランティア育成(中学生サマー チャレンジボランティア実施)
 - ・福祉教育の推進 (小中校・児童クラブと連携)
 - 情報誌「さくみち」、HP等による 情報発信
 - ・災害ボランティアセンター立上げ訓練 実施
 - 新災害時要配慮者支援事業(災害福祉カンタンマップ実用化準備)
 - ・認知症予防事業 (サロン活動支援、認知症カフェ支援、 認知症サポーター養成講座開催)
 - ・各種福祉団体等事務局(結婚相談員会、 高齢者クラブ連合会、身体障がい者福 祉協会、遺族会他
 - ・共同募金活動の実施と配分金事業の実施
 - ・配食サービス
 - ・福祉用具、福祉車両貸出サービス
 - ・訪問理美容、寝具乾燥サービス



たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



2021 年 4 月発行 編集・発行 さくみち編集委員会 ボランティアセンター Tel 33-5520 fax 33-5330

君たちには花咲く未来が待っています

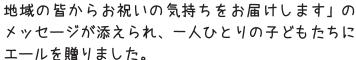
バラに込めた村民の思いを届けて

3月17・18日と村内の小中学校で卒業式が行われました。その前日にボランティア連絡会から、今年度も新型コロナウイルスの影響で例年通りの式ができなかった子どもたちに、「バラの花」を届けました。



(第2小北沢校長先生にバラを渡す白子さん・筒井さん)

バラの花には 「新たな門出に



卒業式後バラを大事そうに抱えて帰る子どもたちの姿に、明るい気持ちになったという感想が寄せられ、コロナ禍後の明るい未来が見えてきた気がします。もうすぐ桜の季節です。みなさん元気で過ごしましょう!

吉村 由紀

赤い羽根共同募金は さまざまな福祉活動に使われています

地域の皆さまからご寄付いただいた赤い羽根共同 募金は、高齢者・障がい者・子どもたちなどへ向け

た地域の福祉活動に役立てられています。また、災害時には被災地の支援にも役立てられています。今回、喬木村内の卒業生へバラを届ける活動にも使用させていただきました。

日頃からの皆さまの温かいご支援に、 心より感謝いたします。



ポランティアさんの活動紹介 (冊子)をお配りします!

令和2年度のボランティア交流研究集会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

代わりに一部のボランティアさんの活動紹介を冊子にしてお配りします。配布をご希望の方はアスボのボランティアセンターまでお越しください。部数に限りがあるため、先着順となりますことをご承知おきください。



手芸楽団いちご 会員急募



手芸楽団いちごは、現在、会員減少で危機に迫っています。小物作り、手芸好きな人員を探しています。村内でのボランティア活動を一緒にして下さる方を募集しています。

詳細は、代表:大平 時江 (電話:33-3405) またはアスボのボランティアセンター (電話:33-5520、E-mail:takagi-chiiki@siren.ocn.ne.jp) へご連絡ください。

高木村社協4月採用新任職員紹介 高木村社協4月採用新任職員紹介

赤い羽根 井同幕金事業 「日本の自己の見らうべのだ」が表現し

令和3年4月9日社協にて目録贈呈

援す 受ける団体が決定しました。 住民 地 る共同芸 とともにつくる活動 域 0 安 募 心 安全の 金配分金事 暮 5 業 を



喬木村社協会長

加々須区長 河合一夫様

帰牛原自治会長 大平祐康様

5月の予定 心配事相談…… 14日(金) 10:00~11:00 アスボ

支

を

結婚相談……… 15日(土) 19:00~20:00 社協相談室

なずなカフェ… 11日(火)10:00~12:00 アスボ なずな予防カフェ… 25日(火)10:00~12:00 アスボ

地域の縁側 ボランティア健康相談室… 毎週月曜日 (祝日除く) 17:00~18:00

5月10日(月)はお休みします

6月の予定 心配事相談…… 4日(金)10:00~11:00 アスボ

結婚相談…… 19日 (土) 19:00~20:00 社協相談室

なずなカフェ… 8日(火)10:00~12:00 アスボ

なずな予防カフェ… 22日(火) 10:00~12:00 アスボ

地域の縁側 ボランティア健康相談室… 毎週月曜日(祝日除く)17:00~18:00

7月の予定 心配事相談(中村弁護士)……8日(木)10:00~12:00 福祉センター1階

結婚相談…… 17日 (土) 19:00~20:00 社協相談室

なずなカフェ… 13日(火)10:00~12:00 アスボ

なずな予防カフェ… 27日(火)10:00~12:00 アスボ

地域の縁側 ボランティア健康相談室… 毎週月曜日(祝日除く)17:00~18:00

※新型コロナ感染症の状況等により、中止や延期等、日程変更される場合もあります。

職員のひとこ

4月に入り新しい年度が始まりました。入学や就職で新しい環境で新たな生活を始める方も多いのではないでしょうか。桜も例年より早く開花し、花や緑の美しさを感じられる季節になりました。個人的には花粉や黄砂がなければもっと快適なのですが…。

今年は東日本大震災から10年、新型コロナウイルスの流行から1年になりました。今まで経験したことのない事を通して、私達は災害やウイルスから自分自身や家族、大切な人を守る事を学び、改めて人と人との繋がりの大切さを実感された方も多かったのではないでしょうか。 M

ご意見・ご要望を お寄せください

